

第2部会

対応案
1. 素案修正 2. 素案どおり 3. その

項目	No.	2回 or 3回	委員発言内容	対応案	修正案等	ページ
潮流	1	3	P5の「育てて～必要があります。」を「育てていく必要があります。」にしては？	1	他部会からの意見もより，発言どおり対応する。	5
	2	2	経済の観点が弱い。	1	【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】で，経済に関する記述を追加する。	7
	3	2	住民の負担に関する視点がない（子育て支援等）	2	【潮流3「人口減少・少子高齢化」】中，「こうした状況下では，・（略）・・現役世代の負担の増加や・・・・」や，【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】中，「また，様々な取り組み・・（略）・・豊かな市民生活の創出に向けた取り組みが・・・」で記述している。	7
	4	3	宣伝がうまくない。	2	【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】の中で，「国内外に積極的に発信して他都市との差別化を図るなど，（略）」と記述している。	7
	5	2	世界の潮流と環境問題も記載してほしい。	1	潮流へ【環境問題への関心の高まり】として項目を追加する。	8
	6	3	潮流修正5．「環境問題への関心の高まり」について京都議定書よりも，平成5年の環境基本法の方から触れた方がよい。京都議定書は，国レベルのものだが，環境は生活の質にかかわってくる。	1	【潮流 修正5 「環境問題への関心の高まり」】で，環境基本法についての記述を追加する。	8
	7	3	環境について具体性がない。新潟市では何をやるのか書き込んだほうがよい。	1	【潮流 修正5 「環境問題への関心の高まり」】で，具体性を追加記載する。	8
	8	3	「環境にやさしい」は表現を変えたほうがよい。	1	潮流に 【修正5「環境問題への関心の高まり」】を追加したことにより，削除する。	8
	9	3	タイトル「関心の高まり」では軽すぎる。顕在化しており，危機感を持った表現にしたほうがよい。	1	潮流 修正5のタイトルを「環境問題の重要性の高まり」に変更する。	8
	10	2	産業・貿易・財政のデータが必要。	2	データについては，施策別プランで記述する予定。	-
基本構想	11	3	基本理念に，発信力がない。	3	今後，検討する。	12
	12	3	田園の意味は。日本海開港都市の開港は必要か。	3	今後，検討する。	12
	13	3	日本海開港交流から日本海を削除しては。	3	今後，検討する。	12
	14	3	拠点性の記載にインパクトがない。	1	拠点性についての具体例を追加する。	12
	15	3	まちとその周辺地域との公平性が必要。	2	P13 【 目指すまちのかたち】中，「交通体系の整備により，都心と各地域，及び各地域間の緊密性を高めます。」，「各区の生活圏の充実や，拠点機能などを考慮した個性的なまちづくりを進め，（略）」で，各区の公平性に関して記述している。	13
	16	3	区の間で勝ち組負け組を作らない工夫を。	2	P13 【 目指すまちのかたち】中，「交通体系の整備により，都心と各地域，及び各地域間の緊密性を高めます。」，「各区の生活圏の充実や，拠点機能などを考慮した個性的なまちづくりを進め，（略）」で，各区の公平性に関して記述している。	13
	17	3	小学校から農業教育を。（環境教育の始まりになる）	2	P19【 健やかなくらしづくり】中，「子どもの頃からの・・（略）・・健全な食生活の実践，」の表現の中に，農業教育が含まれている。	16

項目	No.	2回 or 3回	委員発言内容	対応案	修正案等	ページ
	18	3	農業の大切さ教えないので、農業をしない。	2	上記に同じ	16
	19	3	横の連携で特徴ある農業づくりを。	2	P84 施策別プラン 【 意欲ある担い手の育成】で記述している。	16
	20	3	大量生産,大量消費がいいとは限らない。	2	【 農業の魅力づくり】の中で、農作物のブランド化により、農産物の高付加価値化を記述している。	16
	21	3	外に出さなくて地元で消費する考えもある。	2	【 農業の魅力づくり】の中で、地産地消を記述している。	16
	22	2	都市像がぼやけてはダメだ。	2	全体のバランスで、P17の表現としている。	17
	23	2	インフラを活用しきってない。	1	インフラの活用については、P17【世界に開かれたまちづくり】の中に記載しているが、P18【賑わいの基盤づくり】の中にも、記述を加える。	17 18
	24	2	高速道の点から国内ネットワークの有利性を記載してはどうか。	1	P7【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】およびP18【賑わいの基盤づくり】の中へ、国内ネットワークの優位性の記述を追加する。	7 18
	25	2	2014年問題を記載してほしい。	1	2014年問題については、P18【賑わいの基盤づくり】の中に、記述を加える。	18
	26	3	日本海交流軸の相手をもっと広く。	1	図を修正する。	18
	27	3	他の部会で環日本海の記述を問題にしていたが、このままでよい。	2	「環日本海」の表現を使用する。	18
	28	2	P19「安心・安全」ではなく、安全があって安心できる。	2	素案では、人の心に着目して「安心・安全」としている。	19
	29	3	安全,安心の順番についてはあとで検討する。	2	人の心に着目して「安心・安全」としている。	19
	30	3	危機に対する対応が無い。(都市のスラム化等)起きうるリスクの対策を構想に入れることで、安心な暮らしの方向を示せるのではないか。	1	【安心と共に育つ、くらし快適都市】に、「将来の課題」についての記述を追加する。	19
	31	2	P20は,内なる国際化も示しているのか。	1	P20【人を育てる環境づくり】の中での表現を強調する。	20
	32	2	芸術・文化を育てるべきだ。	2	P20【自らを高める環境づくり】の中で記述している。	20
	33	2	新潟の位置付けをきちんとしてほしい。	3	地勢や沿革等の項目を設け記載する。	-
	34	2	地勢を強調してほしい。	3	地勢や沿革等の項目を設け記載する。	-
	35	2	県の夢おこしプランを参考に。	3	入手し、参考とする。	-
	36	2	空港,港の貿易額,利用人数を。	2	データについては、施策別プランで記述する予定。	-
基本計画 総論	37	2	教育の場として人口を集めてはどうか。	1	P27に「教育環境の充実による若年層の流出の防止」の記述を加える。	27
	38	2	転出の防止が必要。	2	P27の内容は、雇用の場の創出などポイントのみの記載だが、各都市像の中でまちの魅力づくりに取り組んでいる。	27
	39	2	教育で魅力が不足している。	1	P27に「教育環境の充実による若年層の流出の防止」の記述を加える。	27
	40	3	再就業教育,再雇用が人口の流出防止につながる。	2	P110 施策別プラン 【 雇用の拡大と確保】で、就労支援に関して記述している。	27
	41	3	(人口対策には)農村と都市の中間点(プラットフォーム)の活性化,起業,地産地消等が必要	2	P17 【 産業による活力づくり】で、既存産業の振興や新産業の創出を記述している。	27

項目	No.	2回 or 3回	委員発言内容	対応案	修正案等	ページ
	42	3	P33 に「緑」の記述を。	1	【日本海側の拠点として都市機能を強化する】中、「歴史文化を活かした、」のあとに、「緑豊かで」を追加記載する。	33
	43	3	旧市街地に緑が少ないことの記載を。	3	P158 施策別プラン【9 みどり豊かな居住環境】の現状と課題中で、旧市街地の緑被率の記載を検討する。	33
	44	2	まちは中心・郊外・農村に分類されるが、中心と農村は人口減で対策が必要。	2	P33【個性あるまちなかを活性化する】及び、P35【大農業都市として食と花のにいがたの魅力を高める】の説明文の中で記述している。	33 35
	45	3	新交通システムの記載は。	1	【都市と地域間などの連携を強化する交通ネットワークを整備する】中に、「鉄道やバス路線、さらには、新たな交通システムの導入など」を追加記載する。	34
	46	3	P35 に「日本の2大河川」の記述を。	1	【水と緑のネットワークづくりなど自然を保全し活用する】中、「信濃川・阿賀野川の西大河に代表される河川、」に修正する。	35
	47	3	P35 に安心安全、他都市に無い農業や海外へ進出の記載を。	1	【大農業都市として食と花のにいがたの魅力を高める】に、安心・安全な農業に関する記述を追加する。	35
	48	2	総論は、広い意味を持ち、変化に対応できるようにしておくべきだ。	3	参考とする。	-
	49	2	税収増の方策を。（高齢者からも）	2	本計画では、産業の活性化や健康寿命の延伸などが税収増につながると考えている。	-
その他	50	3	新潟市の自画像、地域力は？	3	編集の中で、工夫したい。	
	51	3	計画のチェック機能は。	3	具体的な手法については、数値目標の設定や評価手法など現在検討を行っている。	